

年間授業計画書

学期	月	単 元	学 習 内 容	時数	学習のポイント
1	4月	美術の学習について	オリエンテーション 暮らしや生活の中にある美術	1	美術の学習に関心を持ち、これからの学習内容や目的を理解する。 美術の学習が実社会のさまざまな場面で実際に役立っていることを理解し、これからの生活や学習に活かせるようにする。
		漫画による 伝達表現	絵文字を使って自己紹介	2	漫画による伝達表現を用い、楽しみながら自己表現ができる。
	5月 6月	水墨画	絵手紙の制作	8	絵手紙の表現技法を学び、絵とことばで自分らしく表現することができる。
		工芸	・落款の制作	6	落款の意図を理解し、自分らしい表現の印面を制作することができる。 絵と落款のバランス、内容、構成を考えることができる。
	2 9月 11月 12月	鑑賞	作品発表	1	自分の制作した作品の意図や工夫について発表することができる。 友達の作品を鑑賞し、さまざまな発想や工夫、作品の良さを感じ取ることができる。
		発想の方法	発想のための スケッチブック	3	アイデアを発想し深めるためにスケッチブックを活用しているアーティストについて知り、自分の制作に活かせるようにする。
			作品制作のための ドローイング、下書き	6	発想し深めたアイデアを細かく分析し、自分の制作に活かすことができる。
		彫塑	抽象による立体表現	7	アイデアを形や色に表して伝えることに興味を持ち、素材の特徴を生かして、抽象的な立体作品を制作することができる。
	3 1月 2月 3月	鑑賞	レオナルド・ダ・ヴィンチ 『最後の晩餐』	1	・絵画が社会や人々に与える影響について考える。 ・グループで互いに意見を述べ合うことで、多様な見方や鑑賞の面白さを味わうことができる。 ・自分の考えや感想を言葉で表現すること
		鑑賞	美術館へ行こう	1	美術館の役割や活動を理解し、美術館の面白さや良さを知る。